

2025年度事業計画案

(2025年4月1日より2026年3月31日まで)

ボンド磁性材料工業技術の改善発達を図り、関連業界の健全なる発展に寄与するため、下記事業を実行するとともに、ボンド軟磁性材料関連の法人会員の加入を促し、生産動向および技術動向の基礎資料の収集を図る。

ボンド磁性材料の生産、消費に関する調査研究

ボンド磁石関連の生産、消費に関する調査研究

ボンド磁石出荷統計資料作成の継続

国内外のボンド磁石生産状況及び関連するセット統計情報を把握し公表する

「2025年日本国内及び日系海外のボンド磁石生産・需要動向」BM News74号、75号に掲載

「2025年・ボンド磁石関連セット統計」BM News74号、75号に掲載

「2024World Bonded Magnet Output」2025年5月 法人会員限定で公表

「2024年ボンド磁石の出荷統計と需要動向」2025年5月 法人会員限定で公表

ボンド軟磁性材料の生産、消費に関する調査研究

軟磁性材料研究会を継続し、現在注目されている圧粉磁心を主に、ソフトフェライト、ケイ素鋼、アモルファス金属、ナノ結晶金属等の代表的な軟磁性材料の国内外の材料技術や応用技術、さらには関連市場の動向を調査研究し、研究会に参加いただく企業全体の技術の発展に役立つような活動を行う。

ボンド磁性材料に関する国内外の情報収集

関連団体との交流

国内外関連団体が開催する事業に協賛して情報の交換をおこなう。

海外学会業界団体との交流

海外の市場動向、技術動向を把握するため、積極的な交流を通じて情報収集を進める。

ナノテラス見学会開催検討

ボンド磁石の生産統計について欧米におけるデータ入手を検討する。

「永久磁石の国別輸出入統計値の収集」BM News74号、75号に掲載

ボンド磁性材料関連技術の調査研究

技術講演会開催

Online会議開催の技術が進み遠方からの参加が可能な世の中となったため、Onlineで参加したいという動きがみられた。一方で、Onsite会議開催にはOnlineでは得られないメリットがあるためハイブリッドで開催する。

第105回技術例会

2025年5月9日(金)12:50-17:15

アートホテル日暮里ラングウッドとZOOMのハイブリッド

「永久磁石の材料開発とその応用及びリサイクルの最新動向」

第106回技術例会

2025年9月12日(木)13:00-17:00

アートホテル日暮里ラングウッドとZOOMのハイブリッド

2025BMシンポジウム

2025年12月12日(金)10:00-17:00

アートホテル日暮里ラングウッドとZOOMのハイブリッド

規格及び基準の制定

ボンド磁石関連

「ボンド磁石試験方法ガイドブック」改訂版のP R・頒布を継続する。

ボンド軟磁性材料関連

TC51/WG1 国内委員会で進めている圧粉磁心のIEC規格案作成に協力する。

「圧粉磁心試験方法ガイドブック」を完成させる。

ネットワーク活用による情報伝達の効率化

協会ホームページ活用により、協会活動のP Rを継続する。

電子メールを活用することで情報伝達を効率的に行い、経費削減を継続する。

各種行事の申込みをWeb上で行う。

Web上で検索できるようにした技術会議 既講演タイトル等のデータ追加継続。

ボンド磁性材料の普及啓発

協会誌の発行

協会誌「BM News74号、75号」を10月、4月に発行する。

(既刊 No.1~No.73)

講演会および講座の開催

業界環境変化に即応した講演会又はシンポジウムを適時開催し、ボンド磁性材料業界の活性化とユーザー・メーカーへの啓蒙を推進する。

新春公開セミナー

2026年1月9日(金)15:30-17:00

アートホテル日暮里ラングウッドとZOOMのハイブリッド

寺子屋BM塾

ハイブリッド開催でOnsite参加者があまり多くなかったこと、Onlineのメリットなどを考慮してOnlineのみで開催する。（当初寺子屋BM塾で重要としてきた若手の異業種交流会はOnsite参加者が少ない事情を考えて断念する）

前期講座：5月30日，6月20日，7月11日に開催

後期講座：9月26日，10月24日，11月14日に開催

軟磁性材料研究会

6月27日と11月28日にOnline開催

圧粉磁心の規格化・標準化部会

6月27日と11月28日にOnline開催

校正用磁石セット頒布の継続と促進

磁気測定値の信頼性向上を図る。

Ver.3 44セット入手後43セット頒布済み（残 1セット）。

校正用磁石セットVer.4を作製する。

協会体制の充実と組織強化

ボンド磁石およびボンド軟磁性材料関連の未加盟主要メーカーの加入促進を図る。

協会の安定性・永続性をめざして協会体制の充実を図り業界の活性化に努める。

見学会、研修会を開催し、会員相互のより一層の親睦融和を図る。

以上